



とうきょうとしゃかいふくしじぎょうだん
東京都社会福祉事業団

ひがしむらやまふくしえん
東村山福祉園だより

みち
道

れいわがんねん がつはつごう
令和元年10月発行
（社福）とうきょうとしゃかいふくしじぎょうだん
東京都社会福祉事業団
とうきょうとひがしむらやまふくしえん
東京都東村山福祉園

メール mail@higashimurayama-f.org ホームページ http://higashimurayama-f.org

かいさい
AUTUMN FESTIVAL 2019を開催しました

じつこういんちよう おがわ ただとし
実行委員長 小川 忠利



れいわがんねん がつ にち どうよう さくねんど どうよう だい
令和元年10月5日（土）に昨年度と同様「オータムフェスティバル 2019」と題して
「希望の郷 東村山」と、合同のお祭りを開催しました。

とうじつ きぼう さと ひがしむらやま かいじょう たの あきまつ
当日は、「希望の郷 東村山」をメイン会場に、「みんなで楽しく秋祭り！」をテーマに、
イベントを企画し実施しました。当日は雲一つない晴天に恵まれ、10月とは思えない程の、
なつ なごり のこ きおん しゆつえんしや かんきやく かた あせ おお も
夏の名残を残す気温となり、ステージの出演者や観客の方も汗をかきながら、大いに盛り
あ まつ たの
上がり、お祭りを楽しんでいました。

とうじつ りょうせつ こ りようしや かたがた かぞく とうえんしゅうへん
当日は、両施設の子もたちや利用者の方々だけでなく、そのご家族や当園周辺をはじめ
ちいき かたがた ふくし がっこう ぎょうせいきかんとく かたがた めい こ おお みなさま
とす地域の方々や福祉・学校・行政機関等の方々など、350名を超える多くの皆様に
らいえん たいせいぎょう しゅうりよう
ご来園いただき、大盛況のうちに終了することができました。

こんかい はじ とく ちいきじちかい みなさま
今回は、初めての取り組みとして、地域自治会の皆様による「スライムづくり」ブースも
かいせつ ちいき こ いっしょ たの ひがしむらやましやかい
開設され、地域のお子さんたちにも一緒に楽しんでいただきました。また、東村山市社会
ふくしぎょうきかいこうにん とくべつ むか とうえん こ たち ちいき
福祉協議会公認キャラクター「ぼんたくん」を特別ゲストに迎え、当園の子も達や地域の
こ ふ あ いっしょ きねんざつえい と たの とき
お子さまと触れ合い、一緒に記念撮影も撮ることができ、とても楽しいひと時となりました。

とうえん こ たち ひろう となりこたいらし
ステージでは、当園の子も達がダンスで「パプリカ」を披露し、お隣小平市からは「
ちいきせんてんたい とうじょう きぼう さと りようしや
地域宣伝隊コダレンジャー」の登場、「ウィングハート」によるダンスや「希望の郷の利用者
による歌とダンス」「東村山高校の生徒によるダンス」も次々と披露され、最後は「だけき
だん」によるたいこえんそう も あ さいこうちよう たつ
だん」による太鼓演奏で盛り上がりは最高潮に達しました。

じどう せいじんしせつごうどう かいめ かいさい せいだい もよお
児童・成人施設合同での2回目のイベント開催ではありましたが、盛大に催すことがで
き、お越しいただいた多くの方々から、「楽しかったです」との言葉を寄せていただきまし

たのも、地域の皆様、模擬店を出店していただいた各事業所の皆様、ボランティアの皆様、ご家族の皆様、ステージに出演していただいた皆様のご協力あってのことと感謝しております。ありがとうございました。

次年度も引き続き、さらに多くの皆様が私たちの施設に気軽に来園いただき、楽しんでいただけるようなイベントとなるよう取り組んでいきたいと思っております。

東村山福祉園 納涼祭を開催しました

実行委員 遠山 稔

令和元年8月22日（木）の午後に、昨年に引き続き1階管理棟廊下にて、管理棟職員・ボランティアの皆様のご協力のもと、盛大に納涼祭を開催することが出来ました。今年は、昨年度よりも屋台の数を増やし、食べ物の屋台として「フランクフルト」「かき氷」「わたあめ」「ワッフル」「たこ焼き」「じゃがバター」をご用意しました。参加していただいた子ども達は目を輝かせて、どれから食べようかと悩む子もいれば、同じ食べ物を何度も購入される子もいて、みんなお腹いっぱいになるまで召し上がっていました。更にゲームコーナーでは、「ヨーヨー釣り」「輪投げ（景品あり）」コーナーをご用意し、夏の思い出に、ご家族の方々や職員と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



新任職員中間研修を行いました。

研修担当 富永 靖丈

10月に新規・転入職員の間研修を園内で開催しました。

ユニット職員が講師となり、「強度行動障害のある児童への支援」についてグループワークを中心に支援の基本について学びました。また、心理職員による心理職員の役割や福祉職との連携について学び、実際にセッションで使用しているツールを体験し利用児童の生活でどのように活用していけるかなどについて学びました。

後半はグループリーダーから統一した支援を提供するための「チーム力」の大切さについてゲームを通しての体験や外部講師を招いて「家族支援に向けたコミュニケーション」について学びました。



のびのびタイムでの創作活動について

担当 松本 麻里

園では、平日の午前中に未就学の子どもや、短期入所をご利用されている子ども達を対象に「のびのびタイム」という活動を行っております。活動では支援員と一緒に身体を動かしながら遊んだり、散歩・ドライブ等を行っていますが、それ以外にみんなで協力しながらの創作活動として、季節ごとのテーマに沿った作品を、子ども達と一緒に作っています。今後も楽しみながら、創作活動に取り組んでいこうと思っておりますので、園にいられた際は、受付前に飾ってある作品に目を止めていただけますようお願いいたします。



バイキング昼食を行いました

管理栄養士 清水 由美子

夏休みのお楽しみで、8月1日と8月7日にバイキング昼食を行いました。新しい施設でのバイキングも3回目になり、新しいメニューも続々と追加され、ますます豪華な内容になりました。いつもは栄養計算されたバランスの良い食事を提供していますが、この日は特別です。子ども達が大好きなメニューをたくさん用意しました。「カレー、チャーハン、から揚げ、ミートボール、魚のバター焼き、ウィンナー、とうもろこし、フライドポテト、夏野菜のグリル、サラダ、綿あめ、かき氷、ワッフル、ジュース」の中から、子ども達はいろいろな食事を「見て・選んで・食べて」と、とてもうれしそうに食べていました。うれしそうなお子さんの顔を見て、職員もまたうれしくなります。次回は冬休みにまた計画する予定です。



希望の郷 東村山との合同総合防災訓練を実施しました

管理グループ 奥野 正弘

令和元年9月7日(土)、東村山福祉園では総合防災訓練を実施しました。今年度は成人と児童が別々の施設になってから2回目の総合防災訓練となりました。今回も

希望の郷東村山と訓練の一部を合同開催とし、希望の郷東村山の敷地内で行った訓練では、地域住民の皆様、市役所の方々、ご家族の方々に参加していただきながら東村山消防署のご協力のもと地震想定訓練、水消火器を使った消火訓練、煙体験、炊き出し訓練を行いました。

また、水消火器を使った訓練では消火器の使用手順や、大きな声を出しながら初期消火にあたる大切さをご指導いただきました。

当園では、利用者の皆様に安心して生活していただけるよう今後とも消防計画に基づく訓練を毎月実施していきます。



夏の日中一時支援事業のご利用ありがとうございました

今年の日中一時支援事業は、仮設建物へ引っ越しての2回目の活動となり、昨年度と同様に、毎年プールを楽しみに参加していただいている子ども達のために、敷地内に簡易プール2個を設置し、午後はプール活動の時間としました。ただ、今年の7月は冷夏で気温も上がらず、曇りがちで、プールに入るのを少し躊躇してしまうような気候でしたが、8月に入った途端に猛暑がやってきて、逆にプールに入らないと厳しいほどの気温となりました。子ども達は小さなプールながらも、夏休み最終日までとても楽しんでいただくことができました。その他の活動としては、午前のドライブや室内ゲーム、創作活動などを行い、子ども達には思い思いの活動に参加していただいています。日中一時支援事業は東村山市・東大和市・小平市の3市在住の方限定にはなりますが、冬休み・春休みにも行いますので、今後たくさんの方のご参加お待ちしております。



いつも綺麗な草花を育てて下さり ありがとうございます

東村山福祉園は仮設建物で運営をしておりますが、園内が少しでも華やかで楽しい雰囲気になるよう、ガーデニングボランティアの方が活躍してくれています。今年はこんなに綺麗な花が咲きました。いつも本当にありがとうございます。

